組合だより

２６４号
２０２２年
１０月１８日

発行所　**岡山大学職員組合**
〒700-8530　岡山市北区津島中 2-1-1
電　　話　086-252-1111（代）
7168（内線）
直通 TEL&FAX　086-252-4148

ホームページ https://odunion.jp　　メールアドレス ODUnion@mb4.seikyou.ne.jp

目次：

1～2：学長候補者への質問書について　　3～6：槇野体制の総括評価アンケートまとめ
6：人事院勧告について　　7：旅日記　　8：野菜三昧

次期学長選考はじまる！　組合から候補者への質問書を作成！

岡山大学職員組合では，学長選は全教職員で大学運営の在り方を改めて確認し，より良い大学づくり に向けて学内のコンセンサスを形成する良い機会であると考えています。職員組合では，岡山大学執行部槇野体制の総括評価アンケートの結果を基に学長候補者への質問書を作成しました。その質問書を学長候補者にお送りし，いただいた回答は 11 月の初旬には全教職員に配布し Web 版は組合ホームページ **https://odunion.jp** に掲載する予定です。今回はその質問を掲載しています。次号は各候補者からの回答を掲載いたします。

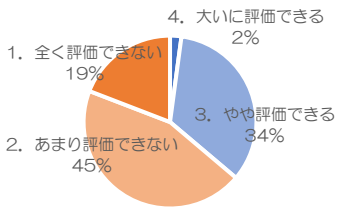
なお，学長選のスケジュールは，下記の通りです。

１０月２８日（金）：学長候補適格者の公表及び意向調査の公示
１１月　２日（水）：公開ヒアリングの実施
１１月１４日（月）～１６日（水）：意向調査の実施
１１月２１日（月）：学長選考会議で審議決定

＊職員組合ホームページ **https://odunion.jp** に「岡大学長選」のページを創り，情報など掲載しますので，どうぞご覧ください。

評価アンケートまとめ

槇野体制の総括評価アンケートの結果は，３ページ目からです。



槇野体制の評価は？

学長候補者への質問書

皆さまの学長選への出馬に敬意を表します。岡山大学職員組合は，従来から，次期学長についての意向調査の参考にして頂こうと，学長候補者に質問書を送付し回答をお願いしてきました。回答結果は組合だよりに掲載し，全構成員に配布するとともに岡山大学職員組合のホームページで公開する予定です。以下の質問にお答えいただくようお願いいたします。

1　自分が学長に相応しいと考える理由は何ですか。学内行政の実績等踏まえお答え下さい。

2　岡山大学をどういう大学にしたいとお考えですか。学長になって取り組みたい課題は何ですか。優先順位をつけ 3 つまでお答え下さい。

3　日本の研究力低下が最近非常に目立っていますが，国の「選択と集中」の方針は変わっていません。しかし，過度な「選択と集中」はかえって研究力をそぐという意見を持つ研究者は少なくありません。岡山大学の研究における「選択と集中」についてどのように考えていらっしゃいますか。

4　岡山大学は従来から研究大学を目指していますが，国際卓越研究大学には応募する予定はないと聞いております。応募するかどうかについてどのようにお考えですか？

5　現在の政府は，大学改革を打ち出し，リーダーシップを強化するガバナンス改革を強要しました。これによりボトムアップによる意見が執行部に届かなくなっていると組合では考えています。ボトムアップによる意見を取り上げる仕組みについて，お考えをお聞かせ下さい。

6　槇野体制では早々と SDGs 推進を全面に出してきました。このことは対外的にも一定の評価を得ている一方，ニュースになりそうなことばかり先行して地道な活動が疎かになっているとの声もあります。学長に就任された場合，この方針を継続されるご予定ですか？

7　本学のダイバーシティ＆インクルージョンに関して，具体的にどのように取り組んでいかれるご予定ですか？

8　岡山大学職員組合が実施した槇野体制評価アンケート調査によれば，槇野体制のもとで行われた諸施策のうち評価できないという回答が多かったのは，大学ガバナンス機能強化（学長選改革，教教分離，教員人事改革を含む），学長の強いリーダーシップの下での教育研究組織改革，教育の実施体制（教職員配置，教育環境など）です。自由記述でも人事に関する批判意見や学長のリーダーシップに関する批判意見が見られます。今後どのようなスタンスでこの課題に取り組まれるおつもりですか？

9　岡山大学職員組合が実施した槇野体制評価アンケート調査によれば，槇野体制のもとで行われた諸施策のうち評価できるという回答が多かったのは産学官体制構築，大学発ベンチャーへの支援等による知の還元，外部研究資金，寄付金その他の自己収入増加です。今後どのようなスタンスでこれらの課題に取り組まれるおつもりですか？

１０　防衛装備庁による安全保障技術研究推進制度については軍事研究にあたる，あるいはつながることを危惧する意見があり，応募を認めない大学もあります。その中で岡山大学は応募を認めています。軍事研究に大学としてどう関わるべきなのか，ご意見をお聞かせ下さい。また，防衛装備庁による安全保障技術研究推進制度による研究が軍事研究につながる可能性があるかどうかについてのご意見をお聞かせ下さい。

１１　現在岡山大学では DX 担当理事をおき，DX を進めているところですが，今後，DX については具体的にどのように取り組んでいかれるおつもりかお聞かせ下さい。

１２　岡山大学職員組合には教職員の雇用環境・労働環境についてさまざまな相談が持ち込まれていますが，現在の岡山大学の教職員の雇用環境・労働環境についてどのような認識を持っていらっしゃいますか。岡山大学職員組合としては非常勤職員の比率が高い現状について危惧を感じていますが，特にこの点についてのご意見を教えてください。

あなたも組合の仲間になりませんか？

教員の方も，事務職員の方も，パートの方も組合に入ることができます。
加入申し込みは，各単組役員，もしくは右の QR コードからどうぞ。
メールは，ODUnion@mb4.seikyou.ne.jp まで。

教職員の給与・労働条件は，労使交渉で決まります！
一人でも多くの皆様が加入していただくことで，
労使交渉における組合の発言力は大きくなり，
よりよい労働条件を実現していくことができます。

主な活動　団体交渉，学長懇談会研究科長・各部長・病院長と交渉，講演会，学習会の開催，レクリエーション活動，コーラスサークルなど

岡山大学執行部槇野体制の総括評価アンケートまとめ

岡山大学職員組合では，次期学長選考を前に現在の槇野学長の体制の総括評価アンケートを 2022 年 9 月 7 日から 9 月末日まで行いました。時間のかかるアンケートであるにも関わらず 46 の回答いただきました。ご協力いただいたみなさま，大変ありがとうございます。

本記事ではそのアンケートの結果を簡単にまとめて報告します。

槇野体制に対する総合的な評価（設問２）は，手厳しい評価になりました。（図１参照）

6 割以上の回答者がネガティブな評価をしていたのです。「大いに評価できる」と回答したのはわずか 2%に留まりました。

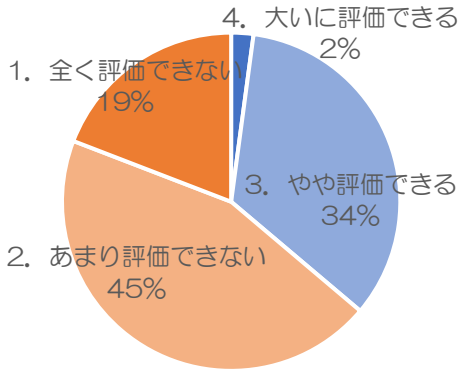


図１　槇野体制の総合的な評価

槇野体制において展開された各事業・政策について細かく評価してもらうために，設問１では，第 3 期中期目標（平成 28 年度～令和 3 年度）に基づいて抽出した下記の 6 領域 30 項目の大学経営目標に対して，【4．ポジティブに評価できる ～ 1．ネガティブに評価せざるを得ない　0．分からない】の 4 段階＋1 で回答していただきました。

―― 大学経営課題一覧 ――

＜教育について＞７項目

A）社会からの要請に即した学士教育
B）学士力を身に付けさせる教育方法・教育内容の充実（50 分授業含む）
C）高度専門職業人を養成する大学院教育
D）異分野融合や国際化に対応した大学院教育
E）グローバル実践人の育成，高度実践人の輩出
F）教育の実施体制（教職員配置，教育環境など）の改善
G）講義・実習等における新型コロナウィルス感染症予防対応

＜学生支援について＞２項目

H）修学環境の整備やボランティア活動の支援等の生活支援
I）就職支援体制の強化，キャリア支援

＜入学者選抜について＞１項目

J）入学者選抜方法の改善

＜研究について＞７項目

K）世界レベルの特色ある研究および強化すべき学術領域の研究の推進
L）研究成果の積極的な社会還元
M）世界トップレベルでの研究水準・成果の検証
N）高度な専門性を有する者等を含めた学内外の研究管理能力の強化
O）本学で強みのある分野等への研究資金の戦略的投入
P）若手研究者，女性研究者，外国人研究者等が活躍しやすい環境整備
Q）研究活動における新型コロナウィルス感染症予防対応

＜社会連携・社会貢献について＞２項目

R）地域社会との双方向の連携による地域社会が求める人材の育成
S）産学官体制構築，大学発ベンチャーへの支援等による知の還元

＜その他の事業について＞３項目

T）本学の国際通用性，国際競争力の強化
U）附属病院の機能強化
V）附属学校の教育・研究の推進

＜業務運営の改善・効率化，財務改善等について＞８項目

W）大学ガバナンス機能強化（学長選改革，教教分離，教員人事改革含む）
X）継続的な事務等の効率化・合理化（DX 推進を含む）
Y）国立六大学連携コンソ等の大学間連携による教育・研究機能強化
Z）学長の強いリーダーシップの下での教育研究組織改革
AA）ダイバシティ＆インクルージョンの取り組み
AB）外部研究資金，寄付金その他の自己収入増加
AC）国内外への情報公開，透明性の確保と説明責任
AD）教育研究施設の整備充実，安心・安全なキャンパス構築

その結果，経営目標によって高く評価されているものと，低い評価に留まっているものがあること，評価が分かれているものがあることが分かりました。（図２参照）

高い評価が得られたのは「S）産学官体制構築，大学発ベンチャーへの支援等による知の還元」でした．一方で，回答した教職員の半数以上から低い評価が下されたのは，教育については「B）学士力を身に付けさせる教育方法・教育内容の充実（50 分授業含む）」，「F）教育の実施体制（教職員配置，教育環境など）の改善」，「G）講義・実習等における新型コロナウィルス感染症予防対応」でした。

研究については「M）世界トップレベルでの研究水準・成果の検証」，「N）高度な専門性を有する者等を含めた学内外の研究管理能力の強化」，「O）本学で強みのある分野等への研究資金の戦略的投入」に対して低い評価が下されました。

その他の事業について「T）本学の国際通用性，国際競争力の強化」は，極めて低い評価となりました。

また，業務運営の改善・効率化，財務改善等について「W）大学ガバナンス機能強化（学長選改革，教教分離，教員人事改革含む）」や「Z）学長の強いリーダーシップの下での教育研究組織改革」は７割前後の回答者が低い評価を下しています。その他，「X）継続的な事務等の効率化・合理化（DX 推進を含む）」，「AD）教育研究施設の整備充実，安心・安全なキャンパス構築」も低い評価になっています。

一方，評価が分かれたのは，講義・実習等あるいは研究活動における新型コロナウィルス感染症予防対応についてと，教育方法・教育内容の充実（50 分授業含む）について，そして若手研究者，女性研究者，外国人研究者等が活躍しやすい環境整備についてでした。

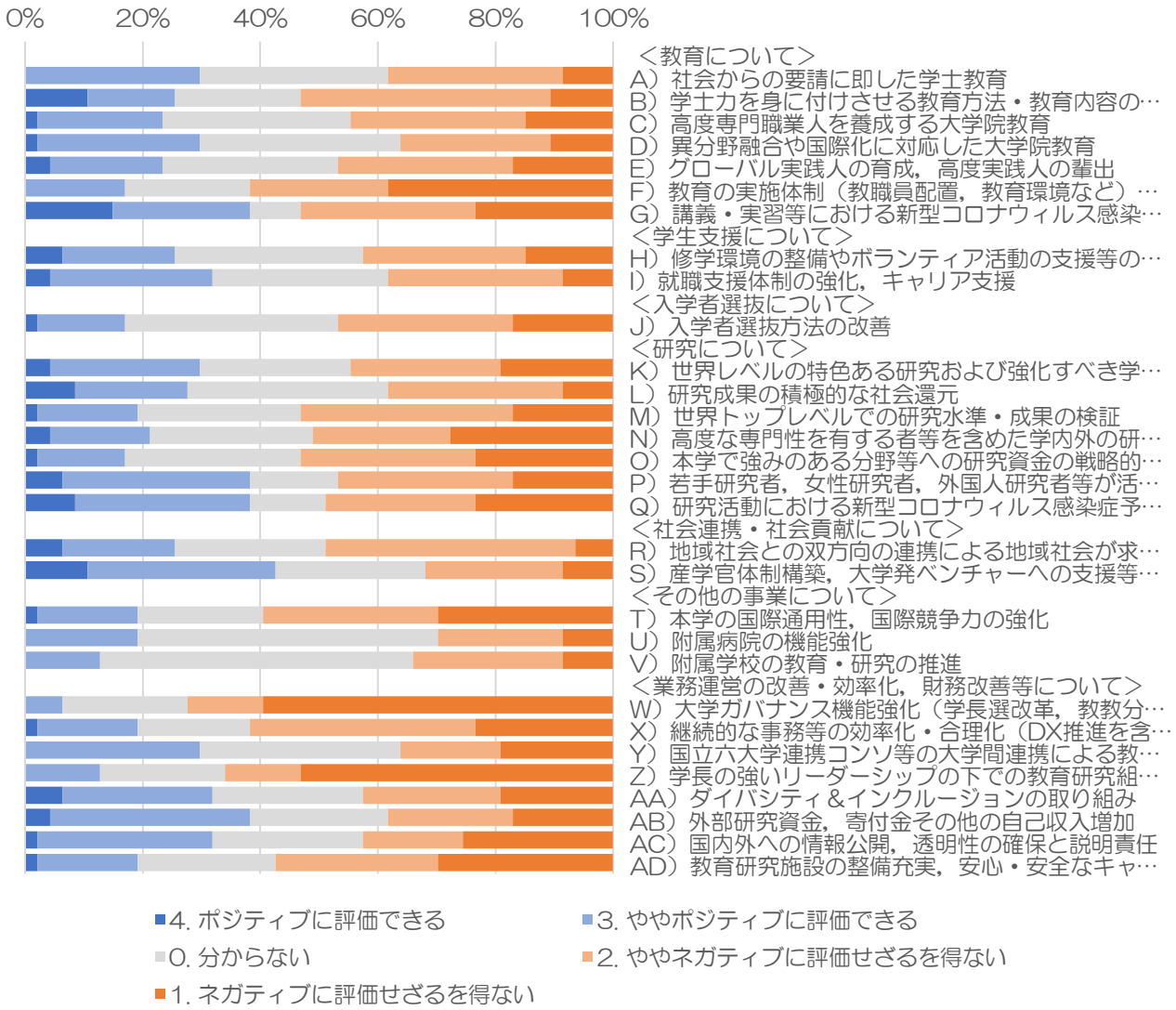


図２　槇野体制の各経営目標に対する評価

設問３と設問４では，槇野体制の各経営目標に対して，評価できることと評価できないことを３つずつ挙げてもらいました。その回答をポイント化すると，より明確に評価が見えてきます。（図３参照）

特に高く評価されている事項（プラス 200 以上）は，下記の通りです。

B）学士力を身に付けさせる教育方法・教育内容の充実（50 分授業含む）
L）研究成果の積極的な社会還元
G）講義・実習等における新型コロナウィルス感染症予防対応
S）産学官体制構築，大学発ベンチャーへの支援等による知の還元
AA）ダイバシティ＆インクルージョンの取り組み

一方，低く評価されている事項（マイナス 200 以上）は，下記の通りです。

W）大学ガバナンス機能強化（学長選改革，教教分離，教員人事改革含む）
F）教育の実施体制（教職員配置，教育環境など）の改善
X）継続的な事務等の効率化・合理化（DX 推進を含む）
A）社会からの要請に即した学士教育
Z）学長の強いリーダーシップの下での教育研究組織改革

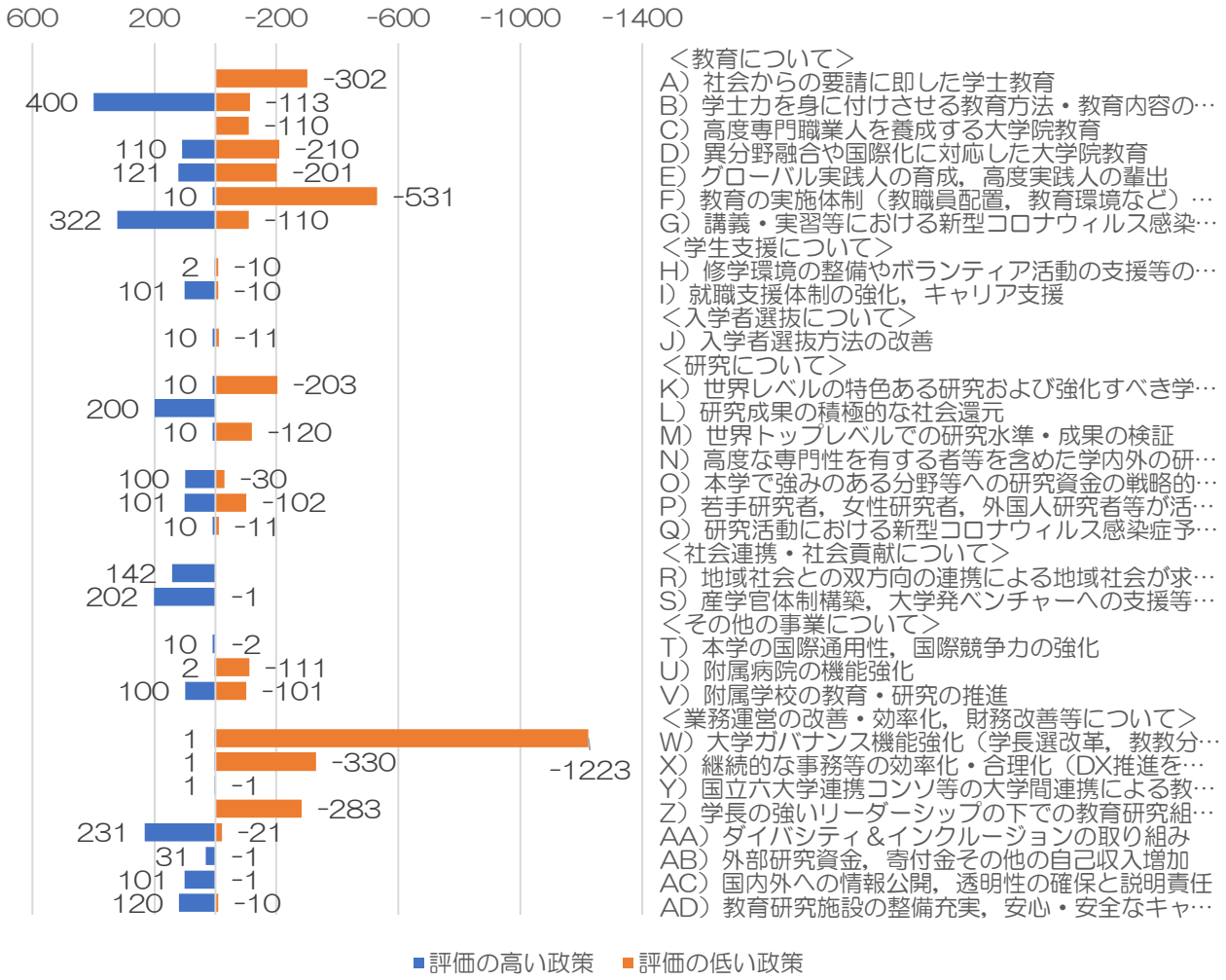


図３　評価の高い経営目標と低い経営目標

＜まとめ＞

組合による調査ということもあり，回答者の偏りを考慮する必要はありますが，全般的に，対外的かつ今日的・国際的な課題に沿った政策については高く評価された一方，教育経営と内部統制に関わる政策課題については低く評価されていると総評することができるでしょう。

学長選考が教職員の関与するものではなくなり，外部人材によって構成される学長選考会議の専決事

項になって久しいですが，そのことが執行部の経営関心を対外的で目立つものに偏らせていると考えることはできないでしょうか。もちろん，大学は社会的な存在ですから「無菌室」ではあり得ません。不確実な時代にあって，外部環境にうまく適応することは非常に重要です。しかし，このことは教育経営や内部統制を後回しにしていい根拠にはなりません。次期学長には，＜外部環境適応＞，＜あるべき教育の追求＞，それらを実現するための＜正しい内部統制＞の３つの側面すべてを高いレベルで実現する大学経営を求めます。

なお，新型コロナウィルス感染症予防対応は，教職員にとっても学生たちにとっても，そして執行部にとっても未知の事態でした。今回の調査では評価が分かれたものの，状況に応じて講じうることをするしかなかったという意味で及第点と言えるかもしれません。今後，同様の事態に陥った時のために，槇野体制で我々が経験し蓄積した経験知を形式知にして受け継いでいく必要があるでしょう。そのための仕事を槇野体制の最後の仕事にして頂きたいと思います。

人事院勧告：ボーナス 0.10 月分引き上げ，若年層の給与引き上げ

2022 年 8 月 8 日に今年の人事院勧告が出ました。

・ボーナス年間で 0.10 月分引き上げ，勤勉手当に配分
・若年層の給与引き上げ
・博士課程修了者等の初任給基準の見直し（2023 年 4 月実施）
・テレワークに関する給与面での対応の具体的な枠組みを検討

今年の人事院勧告は 3 年ぶりに引き上げの勧告でした。ただ，ボーナスについては引き下げるときは期末手当から引いて引き上げるときは勤勉手当を引き上げということが続いています。結果として業績評価によって変動する部分の割合が増えます。

岡山大学の教職員はすでに公務員ではないので，給与は労使交渉で決定するのが原則です。ただ，岡山大学は学長裁定で，給与は国家公務員準拠としているため，実質的には人事院勧告の影響を受けます。今年は物価が大きく上がっています。岡山大学の教職員の生活を守るためにも，大胆な判断をしていただきたいところです。

今年の人事院勧告では，テレワークに関する給与面での対応の枠組みを検討するべきとの勧告が出ています。テレワークに関する手当については岡山大学職員組合がこれまでも要求し続けていることですが，この勧告を受けて検討が進むことを期待します。

政府はこの人事院勧告通り実施することを 10 月 7 日に閣議決定しています。とはいえ，国会で国家公務員の給与法が改定されなければ，国家公務員の給与は変わりません。昨年度は年度内の国会で給与法の改定が成立しなかったので，国家公務員については人事院勧告の実施が年度をまたぐという異例の事態になりました。今年度の動向を注視していきたいと思います。

無料法律相談『ユニオン』をご利用ください

セクハラ，アカハラなどの労働環境問題，あるいは個人的な問題でも結構です。プライバシーを厳守するために，組合執行部とは別組織である人権部が相談を受け付けています。法的な相談をしたい組合員のために顧問弁護士を置き，希望者には，最初の弁護士相談を無料で受けられる「ユニオン」を設けています。法律相談は，随時，弁護士事務所で行います。相談を希望される方は，人権部までお申し込みください。

連絡先：中東靖恵　文学部准教授　内線 7426

教職員共済生協 大学事業所限定

安心もっとキャンペーン

教職員の方限定の共済がここにあります！

キャンペーン期間　2022 年 10 月 1 日～11 月 30 日

資料請求すると、抽選で 50 名の方に
カタログギフトをプレゼント

お申し込み先
教職員共済生活協同組合大学事業所
https://www.daigaku-kks.jp/
TEL：0120-628-095

ローカル線で行く！フーテン旅行記

第９１回　短い路線でも発見はいっぱい！
京阪電鉄　石清水八幡宮参道ケーブル

工学部職員組合　大西孝

偉大な発明家，トーマス・エジソン。エジソンの発明品の中でも，白熱電球は有名ですが，実は大事な部品に日本製の材料が使われていました。その材料は，京都府の八幡（やわた）市にある男山（おとこやま）の周辺に生えている竹です。世界を照らした電球の材料は，どんなところで採れたのでしょうか。男山へ登るケーブルカーに乗って，訪れてみましょう。

大阪と京都を結ぶ鉄道路線は，JR 京都線，阪急京都線，京阪電車がありますが，JR と阪急電車が淀川の北を通って京都へ向かうのに対し，京阪電車の本線は淀川の南を走って大阪府内を東へ向かい，京都府の八幡市で宇治川と木津川が合流し，淀川になる付近で川を渡り，北上して京都市内へ向かいます。二つの川を渡る鉄橋の西側にある駅が石清水（いわしみず）八幡宮駅で，2019 年までは八幡市駅という駅名でした。ここから男山の山上にある石清水八幡宮まで，石清水八幡参道ケーブル線が伸びています。ケーブルカーの距離はわずか 0.4km で，3 分でケーブル八幡宮山上駅へ到着します。短い路線ながら，途中にはトンネル，高い鉄橋があり，車窓は変化に富んでいます。山上駅の近くにある石清水八幡宮は895年に創建され，大分県の宇佐神宮，鎌倉の鶴岡八幡宮とともに，日本三大八幡宮と謳われています。本殿や楼門など 10 棟が国宝に指定されており，本殿に対して参道が斜めに伸びている点がユニークです。

石清水八幡宮の外周には，まっすぐに伸びた竹が生えており，これこそ，エジソンが渇望していた材料です。1879 年（明治 12 年），エジソンは白熱電球を発明しましたが，電球の発光部であるフィラメントの寿命が短く，いわゆる「球切れ」がすぐに起こりました。そこで長時間，電気を流しても焼き切れない材料はないか，全世界を助手に探索させた結果，男山周辺の真竹を炭化させたフィラメントを使うと，電球の寿命が大幅に延びることがわかり，明治時代の中頃まで，八幡の竹から作られたフィラメントが白熱電球の中で輝いていたとされています。その縁で，石清水八幡宮の南西側の広場には「エジソン記念碑」が建てられています。この碑は歴史のあるもので，戦前の 1934 年に最初の碑が建てられ，現在のものは 1984 年に再建されたものです。碑にはエジソンの有名な言葉「天才とは 1%のひらめきと 99%の努力である」が英語で刻まれており，遠く日本にまで最適な材料を求めたエジソンの執念を感じます。

男山の北側にある展望台へ行くと，東から流れてきた宇治川と木津川が合流し，大きな淀川となって西へ流れていく様子がわかり，川の対岸には天王山が横たわっています。かの秀吉と光秀が戦った天王山の戦いはあの向こう岸で行われたのかなどと歴史に思いをはせていると，静寂を突き破るように眼下の鉄橋を京阪特急が駆け抜けていきます。帰りは歩いて男山を下りるのもよいでしょう。石段沿いには神社創建以前からの聖地とされる霊泉「石清水井」や，弁当の名前の由来となったとされる「松花堂」と呼ばれる草庵の跡などもあります。男山は標高 140m 程度と低い山でケーブルカーも短いですが，周辺には多くの見どころがあり，秋の行楽におすすめの場所です。

石清水八幡宮参道ケーブルの乗車時間は３分だけですが，途中には鉄橋もトンネルもあり，退屈する間もなく山上へ着きます。

男山の山上にある石清水八幡宮の社殿。10棟もの国宝に指定された建物のある神社で，日本三大八幡の一つです。

石清水八幡宮の周辺に広がる竹林。これこそがエジソンの求めたフィラメントの材料で，エジソン記念碑（右下）も近くに建っています。

男山の展望台から木津川を眺める。赤い鉄橋を京阪電車が走ります。木津川は西側（写真の左側）で宇治川と合流し，淀川になります。

野菜三昧　オクラ編

農学部職員組合　安場健一郎

今年の夏は暑くてしんどくて早く終わらんかなーと思っていましたが，最近の朝の少しひんやりとした空気を体で感じると，何となくさみしい気分がしてくるものですね。秋というのはそういう空気感を感じる季節なのでしょう。秋といえば，オクラ？について書いてみようと思います。

オクラはアオイ科の野菜

オクラは日本では 1970 年代から食べられるようになったといわれていますが，東北アフリカが原産で，その付近では 2000 年前から食べられていたという古い野菜です。日本では，昔は観賞用に栽培されていたようです。花に特徴があるアオイ科に属していて，同じ科のハイビスカスやフヨウなども似たような花を咲かせます。アオイ科の植物は日本にも自生していて沿岸で見かける，はまぼうがその代表的な植物です。いずれもはかなさを感じるきれいな花を咲かせます。ちなみに水戸黄門の印籠に描かれている三つ葉あおいは別の科の植物です。オクラといえばあのネバネバで，水溶性植物繊維がその成分です。その他，様々な栄養素がバランスよく含まれているので，夏バテしがちな季節におすすめの野菜です。

オクラの栽培

栽培方法はごく簡単だと思います。比較的背が高くなりますので，除草を多少さぼっても良いのがずぼらな人間にはうれしいですね。ホームセンターで種を買ってきて，４月か５月に肥料を施した圃場に種を２，３粒まいて，発芽したら間引いて１本にします。あとは，葉の緑色が薄くなってきたら追肥をするくらいではないかと思います。直根性が強いのでポット苗を買ってくる場合は若い植物を選んで購入すると良いでしょう。老化苗を移植するとうまく育ちません。全盛期には一株から１日２本くらいとれると思います。すぐに果実が大きくなり硬くなるので早めに収穫しましょう。小さめの果実の方がおいしい思います。あと，寒さには弱いので屋外では 10 月くらいまで栽培の限界だと思います。

オクラの花　　ワタの花
オクラを家庭菜園していてうれしいのはきれいな花（左）を見られることです。アオイ科の植物はワタ（右）もそうですがきれいな花を持つものが多いです。

オクラの一番おいしいところ

日本で一番有名な料理本は作家の檀一雄さんが書いた「檀流クッキング」かなーと思っていますがどうでしょう？読まれた方も多いと思いますが，古い本で，レシピに分量も挿絵もないのですが文章がすばらしく，なぜか料理を作りたくなる不思議な本です。この本に「秋から冬へ」のところにオクラのレシピがのっていて，それを紹介したいと思います。といっても，ダイコンおろしとオクラをゆでて輪切りにしたものとかんきつ系の果汁をぐるぐる混ぜて冷蔵庫でひやし，エビなどをトッピングして醤油をかけて食べる・・・それだけですが，うーんうまいです。これを食べるとレシピの文章が頭をよぎります。酢はかんきつ系，トッピングはアサリなどでも良いが芝エビが一番とか，オクラのトロトロをダイコンに移すとか読んで楽しい。一番気になるのは，「秋から冬へ」のところに掲載されているところです。オクラは夏野菜の代表だと思いますが，秋になっておいしくなってきたダイコンと夏の最後の名残のオクラのミックスが，もうすぐ終わる夏... という季節を感じるのがみそだとおもいます。オクラの一番おいしいところを知っているなんて，すっごすぎるー！と檀先生の本につっこみをいれて，読書の秋を過ごしてみてはいかがでしょう。

オクラで料理というと自分にはどうしても，今日紹介した「檀流クッキング」の作り方が頭に浮かびますが，他にもいろいろな食べ方がありますので季節感を感じながらオクラ料理にチャレンジしていただければとおもいます。

オクラの実。オクラは花が咲いてすぐ花弁が落ちて果実が肥大し始めます。夏だと５日もあれば食べることができます。なお，オクラには小さなとげがあって収穫するときにちくちく痛いのでぎゅっと持たないように気を付けましょう。

オクラのおろし和え。　この日はそうめんとオクラのおろし和えで晩御飯にしました。レシピではトッピングは芝エビのむきみが良いとありますが，いつも思うんだけど芝エビってなんだ？今回はブラックタイガーにしてます。今年は夏バテして大変でしたが，食欲が無いときにオクラは大活躍してくれました。